

資料紹介 山里景吉氏撮影映像

與那覇 史香 (宮古島市総合博物館学芸係)

はじめに

2022 (令和4) 年は、沖縄が日本に復帰して 50 周年の節目の年である。これにあわせ、宮古島市総合博物館では、令和4年度の事業としてミニ展示「本土復帰 50 周年関連パネル展」(2022 年4月28日～2023年3月末)を開催した。また本展示では、映像部門として4月28日(金)～5月15日(日)の期間、復帰前後の宮古関連の映像を5点上映した。

本稿では、先述の5点の映像の中から、山里景吉氏撮影の映像について紹介するとともに、当該映像の撮影地特定調査についてまとめる。

1. 山里景吉氏撮影映像

2022 (令和4) 年3月24日、8mmフィルムカメラで撮影された映像(DVD4点、8mmフィルム8点)が当館へ寄贈された(表1)。寄贈者は、宮古島市平良字荷川取出身の山里景吉氏(昭和18年生)で、寄贈された映像は全て山里氏が撮影したものである。

これらの映像は、1960年代から90年代のもので、山里氏が帰省の際に撮影した映像が主である。映像には、砂山や与那覇前浜、東平安名崎などの名所の他、山里氏の地元である荷川取集落や海岸の様子が映されており、当時の人々の暮らしが垣間見える。また、一番古い1964(昭和39)年の映像では、宮古島への渡航に船を利用しているのに対し、1971(昭和46)年には飛行機を利用するなど、時代の移り変わりが見て取れる。そして、特に著しい変化として、平良港整備に伴い荷川取海岸の大部分が埋め立てられ、自然の海岸線が消失していることが挙げら

れる。山里氏にとって、地元の風景の変わりようは衝撃的であり、カメラを回さずにはいられなかったであろう。山里氏の映像には、定点的に荷川取海岸が映されており、変わりゆく地元の風景を残したいとの思いが伝わってくる。

表1 山里景吉氏寄贈映像一覧

	資料名	受入No.
1	DVD「ふるさと(1)」	21-202
2	DVD「ふるさと(2)」	21-203
3	DVD「ふるさと(3)」	21-204
4	DVD「結婚式・披露宴」	21-205
5	8mmフィルム4号 「高江洲のおばあちゃん85歳祝い 1971年」	21-206
6	8mmフィルム5号 「第2回在沖荷川取郷友会、敬老会 S54年」	21-207
7	8mmフィルム5号 「第3回在沖荷川取郷友会、敬老会 S55年」	21-208
8	8mmフィルム5号 「西里秀徳・キヨ結婚式 S57」	21-209
9	8mmフィルム6号 「帰郷 1973・正月」	21-210
10	8mmフィルム6号 「帰郷 S56(1981)年8月」	21-211
11	8mmフィルム7号 「帰郷 S46年 1971年7月」	21-212
12	8mmフィルム7号 「砂川カマド米寿祝」	21-213

※受入No. は宮古島市総合博物館の資料整理番号である。

2. 撮影地の特定調査

ミニ展示「本土復帰 50 周年関連パネル展」の映像部門では、表1のDVD「ふるさと(1)」を編集し上映した。当該DVDには、1964(昭和39)

年、1971 (昭和46) 年、1973 (昭和48) 年に山里氏が宮古島に帰省した際に撮影した映像が収録されている。編集にあたり、撮影地の特定調査を行い、撮影地のキャプション及びBGMの挿入を行った。また、上映会後も山里氏や関係機関へ聞き取り調査や現地調査を行い、撮影地の特定を進めた。

以下に、DVD「ふるさと(1)」に収録されている映像の概要と、特定した撮影地一覧を表2～4にてまとめる。なお、撮影地一覧では、プライベートな画像や個人名等は除いた。また、荷川取海岸周辺の地名については、山里氏より寄贈された「荷川取海岸線地名」(当館受入No.21-214)に掲載されている地名を用いた。

(1) 1964 (昭和39) 年撮影映像

本映像は、山里氏が1964 (昭和39) 年8月に帰省した際に撮影した約15分のモノクロ映像で、沖縄本島の泊港を出港し宮古島の平良港に到着する場面からはじまる。その後、瓦葺きの民家の庭で子どもたちが石なご遊びをする様子や、荷川取海岸の風景、宮古空港の滑走路や宮古神社などの映像が続き、平良港から出港するまでが収められている。

宮古空港の滑走路の映像では、離陸体制にはいる飛行機の前を走るトラック(表2No.34)が映されている。山里氏によれば、当時平良と上野間を行き来するため滑走路を横断することができ、このトラックは飛行機の離発着を警告するために滑走路を走っていたとのことである。また、表2No.6、37、39、52の映像に映る道路のわきに盛られているものは、道路を舗装するためのナウサ(砂利)とのこと。映像は白黒で鮮明でない部分も多少あるが、当時の宮古を知るうえで大変貴重な記録である。

(2) 1971 (昭和46) 年撮影映像

本映像は、山里氏が1971 (昭和46) 年7月に帰省した際に撮影した約21分のカラー映像で、宮古空港へ向けて着陸体制にはいる飛行機内より撮影された大野山林付近や袖山浄水場の場面からはじまる。その後、荷川取集落や荷川取海岸、平良港周辺と続き、下地の与那覇前浜や入江、上野宮国のバス停やシギラ、城辺の東平安名崎や保良川など広い範囲で撮影されている。

山里氏によれば、平良港に停泊する「宮古丸」の場面(表3No.13)は、台風の支援物資の荷役作業を収めたものとのこと。その後の映像にも、台風後の片づけをする様子(表3No.19)がみてとれ、当時の台風被害についても知ることができる。また、荷川取には宮古上布に携わる人が多く、近所のおばさんが石垣に宮古上布の苧麻糸を干す様子(表3No.56)は、当時よく見られた光景とのことである。

(3) 1973 (昭和48) 年撮影映像

本映像は、山里氏が1973 (昭和48) 年の正月に撮影した約14分のカラー映像で、飛行機の窓より那覇空港を離陸する様子を収めた場面からはじまる。その後、宮古空港、琉米文化会館、北小学校、宮古観光ホテル、カママ嶺公園、久松五勇士顕彰碑、与那覇前浜、宮国ンナト浜、上比屋山遺跡、砂川神社、東平安名崎など宮古各地を観光している様子がみてとれる。

また、撮影日が正月ということもあり、集落の家々に日の丸が掲げられている風景(表4No.36)や凧揚げ(表4No.16、21)、親戚の家で正月を祝う様子(表4No.39)などが収められている。その他、宮古上布を代表する制作者であり、近現代の宮古上布の生産を牽引した下地恵康氏の織物工場を訪れる場面(表4No.35、43 ※1971年映像(表3No.24)も同工場)では、工場内にずらりと並ぶ高機や作業をする女性たちが映し出され、当時の宮古上布生産の一端が垣間見られる。

(4) 山里景吉氏寄贈「荷川取海岸線地名」

本資料は、DVD や8mm フィルムと共に山里氏より寄贈されたもので、荷川取海岸周辺の空中写真に、荷川取海岸の岬や湾などの細かい地名が記録された図である。これらの地名は、山里氏が兄に聞き取りを行い記録したものだ。

撮影地特定にあたって、本資料に記載された地名を使用した。なお、図1は、本資料を基に筆者が加筆し作成した地名図である。また、図1で使用した空中写真は、国土地理院提供の1977年撮影の写真である。



写真3 1971年撮影 (撮影者：山里景吉氏)

3. 撮影当時と現在の比較

撮影地の特定調査にあたり、撮影地の現地調査を行い現在の様子を写真に記録した。

本章では、山里氏撮影映像の撮影地について、当時と現在とで特に変化のあった4箇所を紹介する。



写真4 2023年撮影 (撮影者：筆者)

(1) 平良港周辺



写真1 1964年撮影 (撮影者：山里景吉氏)



写真5 1964年撮影 (撮影者：山里景吉氏)



写真2 2023年撮影 (撮影者：筆者)



写真6 2023年撮影 (撮影者：筆者)

(2) パスタンナカ (図1⑥) より現荷川取漁港方面を望む

(3) マクラム通り



写真7 1971年撮影 (撮影者: 山里景吉氏)



写真8 2023年撮影 (撮影者: 筆者)

(4) ムイガー近辺よりシギラ方面を望む



写真9 1973年撮影 (撮影者: 山里景吉氏)



写真10 2023年撮影 (撮影者: 筆者)

おわりに

山里氏は、20歳で宮古を離れ、帰省の度にカメラを回し、久々に会う家族や親戚、日常の風景、地元荷川取の風景や宮古各地の名所などをカメラに収めていた。

今回紹介した映像は、1964(昭和39)年、1971(昭和46)年、1973(昭和48)年のみであるが、1980年代の映像からは、急激に変化する平良港周辺や、埋め立て工事が進む荷川取海岸が記録されている。山里氏にとって、荷川取海岸は幼少期より過ごした場所であり、それが失われていく様を残さずにはいられなかったであろう。その他にも、道路拡張や時代の変化に伴って変わりゆく風景が記録されている。

1986(昭和61)年生まれの筆者にとって、撮影地の特定が困難な場所が多々あった。筆者より下の世代であれば尚更のことであろう。今回の特定調査の記録が今後役立てば幸いである。

このような貴重な映像を記録に残し、ご恵贈いただいた山里景吉氏へ感謝申し上げますとともに、これらの記録を博物館として大切に保管し、後世へ伝え遺していきたい。

謝辞

撮影地特定調査にあたり、寄贈者・撮影者の山里景吉さんに多大なるご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

山里景吉氏撮影映像の寄贈に際し、砂川泰忠さんより寄贈のお話をいただきました。貴重な情報をありがとうございました。

撮影地特定調査に際し、神里佐千子さん(宮古織物事業協同組合)、佐藤宣子さん(宮古島市史編さん室)、仲間伸恵さん(琉球大学教育学部准教授)、新田由佳さん(宮古上布保持団体事務局)、森谷大介さん(宮古島市歴史民俗資料館)にご協力いただきました。ここに記して感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

表2 「1964(昭和39)年映像」撮影地一覧

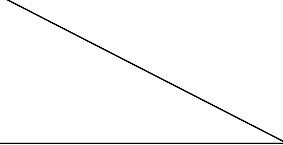
1		0分05秒00 泊港から平良港に向かう船にて 船は「宮古丸」又は「みどり丸」
2		0分34秒00 平良港
3		0分51秒07 山里氏実家〔荷川取〕にて 庭に集まる子どもたちと青年
4		1分34秒40 山里氏実家〔荷川取〕にて 瓦葺き家と家畜小屋
5		2分18秒17 山里氏実家〔荷川取〕にて 石なご(小石をとる遊び)をする子どもたち
6		2分37秒30 荷川取のパスタナカ(図1⑥)にて 道に集う子どもたち。道に舗装用のノウサが盛られている。
7		2分46秒55 パスタナカ(図1⑥)より現荷川取漁港方面を望む 「ヌーマズー」と呼んでいた岩(写真○箇所)
8		2分54秒12 人頭税石

9		<p>3分00秒23</p> <p>荷川取のアダンザキ (図1 ⑫) より平良港方面を望む</p>
10		<p>3分09秒17</p> <p>アダンザキ (図1 ⑫) にて 海岸線を歩く子どもたち</p>
11		<p>3分20秒</p> <p>荷川取のバクガーイン (図1 ⑬) にて 海岸線を歩く子どもたちと男性</p>
12		<p>3分26秒</p> <p>荷川取のニスウブドゥマーラ (図1 ⑭) にて 海岸線を歩く子どもたちと男性</p>
13		<p>3分30秒</p> <p>荷川取のタディカ (図1 ⑰) にて 海岸線を歩く子どもたち 墓参りへ</p>
14		<p>3分46秒03</p> <p>ゴルフ場 奥の建物はゴルフ場の事務所か?</p>
15		<p>3分53秒49</p> <p>タディカ (図1 ⑰) の砂浜側より平良港方面を望む ナガザキ (図1⑱、写真→箇所) とみや商会、とみや会館 (写真○箇所)</p>
16		<p>4分04秒35</p> <p>山里氏親戚宅〔東仲宗根〕にて</p>

17		4分09秒44 山里氏親戚宅〔東仲宗根〕にて
18		4分26秒41 山里氏兄弟宅〔東仲宗根〕にて 自転車にのせる子供用イスを作る山里氏の兄
19		4分34秒21 山里氏兄宅〔東仲宗根〕の台所にて
20		4分42秒20 山里氏兄宅〔東仲宗根〕にて
21		5分01秒24 荷川取のニスウブドゥマーラ (図1⑮) にて 係留された舟
22		5分07秒24 山里氏実家〔荷川取〕の家畜小屋にて 草刈りをする山里氏の父
23		5分16秒56 友人宅〔城辺比嘉加治道〕にて 談笑する男性たち
24		5分24秒34 城辺浦底にて 男子学生、バイクで坂を上がる


25		5分45秒32 山里氏親戚宅〔東仲宗根〕にて 自転車を押す子どもたち
26		5分49秒56 西仲宗根の集落にて 元天理教漲水分協会の十字路より南東方向（東仲宗根方面）を望む
27		5分54秒 西仲宗根の集落にて 元天理教漲水分協会の十字路より北東方向（荷川取方面）を望む
28		5分55秒 西仲宗根の集落にて ブラサキ（図1③）へ向かう下り坂より海側方向を望む
29		6分10秒36 サッフイ（図1②）よりポーザキ（図1①）を望む
30		6分19秒20 ブラサキ（図1③）海側より撮影 サッフイ（図1②）と宮古電力株式会社の発電所（写真○箇所）
31		6分27秒13 ブラサキ（図1③）より荷川取海岸を望む 真玉御嶽→パスタナカ（図1⑥）→ゴルフ場 フサティンミ（保里嶺：保里御嶽周辺の嶺）が映る
32		6分41秒44 荷川取の集落にて 山里氏自宅前の道路（パスタナカ（図1⑥）より元北保育所方向へ上 がる坂 庭で遊ぶ子どもたち→自転車を押して家を出る青年

33		<p>7分18秒44</p> <p>宮古空港の滑走路にて 離陸体勢にはいる飛行機 (CAT : Civil Air Transport)</p>
34		<p>7分29秒</p> <p>宮古空港の滑走路にて 飛行機の離発着を警告するトラック *当時、滑走路を横断して平良⇄上野間の行き来ができた。</p>
35		<p>7分48秒18</p> <p>撮影地不明 宮古空港周辺か? [富名腰方面?] 奥に鉄塔らしきものあり</p>
36		<p>7分57秒20</p> <p>撮影地不明 宮古支庁か?</p>
37		<p>8分06秒31</p> <p>山里氏実家 [荷川取] にて 山里氏実家から海、パスタンナカ (図1⑥) 方向を望む 舗装用のノウサを道路にまく男性</p>
38		<p>8分15秒25</p> <p>添道中道にて サトウキビ畑、畑仕事をする男性 伊良部島、海、フィサティンミ (保里嶺) を望む</p>
39		<p>8分38秒56</p> <p>荷川取の集落にて 山里氏自宅前の道路 (パスタンナカ (図1⑥) より元北保育所方向へ 上がる坂) 庭で遊ぶ子ども、道路で遊ぶ子どもたち、道に舗装用のノウサが盛ら れている</p>
40		<p>9分01秒04</p> <p>山里氏実家 [荷川取] にて</p>

41		<p>9分45秒25</p> <p>サトウキビ畑〔成川近辺〕にて 作業をする男性と子、馬</p>
42		<p>10分05秒03</p> <p>サトウキビ畑〔成川近辺〕にて 昼食を摂る男性、バイクに乗って遊ぶ子ども、お弁当を（ソーメン チャンプルー）食べる子どもたち</p>
43		<p>10分52秒22</p> <p>成川井〔成川〕にて</p>
44		 <p>11分05秒07</p> <p>砂山にて</p>
45		 <p>12分06秒26</p> <p>真玉御嶽、サッフィ（図1②） ポーザキ（図1①） ブラサキ（図1③）</p>
46		<p>12分16秒55</p> <p>山里氏兄弟宅</p>
47		<p>12分30秒39</p> <p>山里氏親戚宅〔西仲宗根〕にて ブーンミをする老女</p>
48		<p>12分36秒15</p> <p>仲宗根豊見親の墓の上の 高台より平良港を望む</p>

49		<p>12分46秒15 仲宗根豊見親の墓の上の高台よりポーザキ(図1①)方面を望む</p>
50		<p>12分48秒48 宮古神社にて 宮古神社と祥雲寺の前の道</p>
51		<p>12分51秒59 宮古神社にて 奥に平良市役所(写真○箇所)</p>
52		<p>12分55秒49 山里氏実家前の道路〔荷川取〕にて ナウサで道を舗装する山里氏の父</p>
53		<p>13分07秒06 山里氏親戚宅〔東仲宗根〕にて</p>
54		<p>13分30秒33 山里氏兄弟宅にて</p>
55		<p>13分35秒35 平良港に停泊する船「宮古丸」にて 乗船する人や見送る人々、出航、テープで見送る</p>
56		<p>14分33秒43 出港する船「宮古丸」にて 「本土就職」ののぼりを持つ男性</p>

表3 「1971(昭和46)年映像」撮影地一覧

1		<p>00分00秒</p> <p>宮古空港へ向かう飛行機より 宮古島上空 真謝漁港東側の砂浜(広瀬御願崎)</p>
2		<p>00分13秒</p> <p>宮古空港へ向かう飛行機より 宮古島上空 大野山林北側、奥に西原、大浦</p>
3		<p>00分32秒</p> <p>宮古空港へ向かう飛行機より 宮古島上空 二重越、電波塔、奥に市街地</p>
4	 	<p>00分50秒</p> <p>宮古空港へ向かう飛行機より 宮古島上空 袖山浄水場、狩俣採石場</p>
5		<p>01分06秒</p> <p>荷川取の Pasta ナカ(図1⑥)より荷川取集落を望む</p>
6		<p>01分13秒</p> <p>Pasta ナカ(図1⑥)より人頭税石を望む</p>
7		<p>01分21秒</p> <p>Pasta ナカ(図1⑥)より現荷川取漁港方面を望む</p>

8		<p>01分33秒 パスタンナカ (図1⑥) より伊良部島を望む</p>
9		<p>01分44秒 パスタンナカ (図1⑥) よりブラサキ (図1③) の造船所を望む</p>
10		<p>01分50秒 ブラサキ (図1③) より サッフイ (図1②) 宮古福祉センター (写真→箇所)</p>
11		<p>02分07秒 ポーザキ (図1①) 付け根より サッフイ (図1②) →ブラサキ (図1③) →ポーザキ (図1①)</p>
12		<p>02分18秒 仲宗根豊見親の墓の上の高台より平良港を望む</p>
13		<p>02分39秒 仲宗根豊見親の墓の上の高台より平良港を望む 平良港に停泊する「宮古丸」、台風の支援物資の荷役作業</p>
14		<p>02分43秒 仲宗根豊見親の墓の上の高台より平良港を望む 平良港周辺</p>
15		<p>02分51秒 現宮古神社横の道より花園保育園方面を望む</p>

16		02分54秒 漲水石畳道
17		02分58秒 山里氏親戚宅〔西仲宗根〕にて
18		03分07秒 山里氏親戚宅〔西仲宗根〕にて 干し大根？を洗う女性
19		03分18秒 山里氏親戚宅〔西仲宗根〕にて 台風後の片付け作業
20		03分26秒 山里氏友人宅〔西仲宗根〕にて
21		03分45秒 西仲宗根の集落にて サッフイ（図1②）より西仲宗根集落に上がる坂道
22		04分17秒 山里氏親戚宅〔東仲宗根〕にて 瓦葺き家
23		05分04秒 東仲宗根と西仲宗根の境界の道よりユーラジ御嶽（写真→箇所）方面を望む 道路挟んで左：東仲宗根、右：西仲宗根（一部東仲宗根）
24		05分09秒 下地恵康宮古上布織物工場〔西仲宗根〕にて

25		<p>06分04秒</p> <p>山里氏親戚宅〔東仲宗根〕にて 二階建て、ベランダにて子どもが遊ぶ</p>
26		<p>07分14秒</p> <p>山里氏親戚宅〔東仲宗根〕より東仲宗根、西仲宗根の集落を望む 道路挟んで右：東仲宗根、左：西仲宗根（一部東仲宗根）</p>
27		<p>08分11秒</p> <p>山里氏親戚宅〔東仲宗根〕にて 縁側の少年と犬</p>
28		<p>08分16秒</p> <p>撮影地不明 与那覇湾か？ 海岸から対岸を望む</p>
29		<p>08分27秒</p> <p>与那覇前浜より来間島を望む</p>
30		<p>08分55秒</p> <p>車窓より 撮影地不明 下地地区か？</p>
31		<p>09分01秒</p> <p>下地入江</p>
32		<p>09分08秒</p> <p>撮影地不明 宮国線にて撮影か？ サトウキビ畑の奥に来間島</p>

33		<p>09分15秒</p> <p>車窓より 上野宮国の交差点から現ドイツ村に下る道 上野バス停</p>
34		<p>09分21秒</p> <p>上野宮国 シギラ</p>
35		<p>09分58秒</p> <p>車窓より 撮影地不明 上野から平良に向かう道中か？</p>
36		<p>10分01秒</p> <p>車窓より 西里通り スーパーはまもと 丸多タクシー</p>
37		<p>10分09秒</p> <p>車窓より マクラム通り平良港向け 宮古琉米文化会館、北小学校</p>
38		<p>10分18秒</p> <p>ムトゥ（下崎）御嶽</p>
39		<p>10分29秒</p> <p>砂山</p>
40		<p>12分37秒</p> <p>車窓より 荷川取のタディカ（図1⑱）より現荷川取漁港方面を望む</p>

41		<p>12分50秒 バクガーイン (図1⑬)</p>
42		<p>12分53秒 漲水御嶽</p>
43		<p>13分12秒 布干堂方面よりパイナガマを望む ナガサキ (パイナガマ西側の岬) 奥に伊良部島</p>
44		<p>14分19秒 ナガサキよりパイナガマから平良港までの海岸線を望む</p>
45		<p>14分38秒 山里氏親戚宅〔西仲宗根〕にて タライで沐浴する赤ちゃん</p>
46		<p>14分38秒 サッフィ (図1②) よりポーザキ (図1①) を望む 夕暮れ</p>
47		<p>14分50秒 撮影地不明 商店か?</p>
48		<p>14分58秒 車窓より 東平安名崎 灯台 津波石</p>

49		16分36秒 保良川
50		16分42秒 車窓より 撮影地不明 上野村役場か？
51		16分46秒 上野村役場にて 山里氏友人
52		16分52秒 山里氏親戚宅前の道〔西仲宗根道〕にて
53		16分56秒 撮影地不明 浦底海岸か？ 砂浜に集う人々、サバニ
54		17分08秒 北小学校運動場にて 少年野球
55		17分33秒 山里氏の実家〔荷川取〕にて 庭でひげをそる山里氏の父
56		17分47秒 山里氏実家〔荷川取〕の前の道路にて 近所のおばさんが石垣に苧麻糸を干す
57		17分59秒 山里氏実家〔荷川取〕にて 縁側に座る山里氏


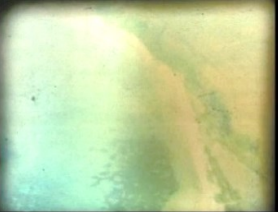

58		<p>18分10秒</p> <p>山里氏親戚宅〔西仲宗根〕にて 庭に集まる人々</p>
59		<p>18分43秒</p> <p>撮影地不明 傘をさし道を歩く女の子2人 山里商店〔西仲宗根〕のワゴン車</p>
60		<p>19分05秒</p> <p>山里氏親戚宅〔西仲宗根〕前の道路にて</p>
61		<p>19分06秒</p> <p>山里氏実家〔荷川取〕にて 山里氏親戚宅〔東仲宗根〕にて</p>
62		<p>19分33秒</p> <p>那覇空港へ向かう飛行機より 宮古島東海岸か？</p>
63		<p>19分43秒</p> <p>那覇空港へ向かう飛行機より 沖縄本島西海岸 那覇空港</p>
64		<p>20分18秒</p> <p>山里氏自宅にて</p>

表4 「1973 (昭和48) 年映像」 撮影地一覧





1		<p>00分00秒</p> <p>宮古空港へ向かう飛行機より 那覇空港離陸</p>
2		<p>00分51秒</p> <p>宮古空港へ向かう飛行機より 宮古島上空 手前に名底、奥に平良市街地</p>
3		<p>01分03秒</p> <p>宮古空港にて 飛行機を降り徒歩でターミナルへ</p>
4		<p>01分21秒</p> <p>マクラム通りにて 宮古琉米文化会館へ向けて</p>
5		<p>01分34秒</p> <p>宮古琉米文化会館 (同年、「平良市文化センター」に改称) マクラム通り 北小学校</p>
6		<p>01分57秒</p> <p>宮古支庁裏、尻間御嶽 (写真左) と北小学校 (写真右) の間の路地</p>
7		<p>02分03秒</p> <p>ユーフルヤー (現久田流家元久田多嘉子舞踊研究所) の路地より北小学校を望む</p>

8		<p>02分9秒 花園保育園横の路地より市民会館（現宮古神社）方向を望む</p>
9		<p>02分14秒 荷川取集落にて 元北保育園よりパスタンナカ（図1⑥）へ向かう坂道</p>
10		<p>02分20秒 宮古観光ホテル〔荷川取：現株式会社大米建設宮古本店周辺〕にて</p>
11		<p>02分28秒 宮古観光ホテル横の砂浜（イサラドゥムラ（図1㉓））</p>
12		<p>03分34秒 カママ嶺より市街地を望む 宮古水産高校、宮古農林高校、農事試験場（現市営球場）</p>
13		<p>04分14秒 カママ嶺にて 篠原鳳作句碑「しんしんと 肺碧きまで 海の旅」</p>
14		<p>04分29秒 久松みゃーか 久貝ぶさぎ（久松公民館横）</p>
15		<p>04分59秒 久松五勇士顕彰碑横の東屋にて</p>

16		<p>05分04秒 久松五勇士顕彰碑周辺より久松集落を望む 久松集落から揚がる宮古凧</p>
17		<p>05分11秒 久松五勇士顕彰碑周辺より与那覇湾を望む</p>
18		<p>05分28秒 久松五勇士顕彰碑</p>
19		<p>05分34秒 久松五勇士顕彰碑周辺より久松漁港を望む</p>
20		<p>05分52秒 久松五勇士顕彰碑</p>
21		<p>05分58秒 宮古凧</p>
22		<p>06分06秒 与那覇前浜</p>
23		<p>06分28秒 与那覇前浜より来間島を望む</p>

24		<p>07分13秒 与那覇前浜より伊良部島を望む</p>
25		<p>08分24秒 博愛橋〔上野宮国シナト浜〕</p>
26		<p>08分37秒 上比屋山遺跡〔城辺砂川〕</p>
27		<p>09分04秒 玉石保存記念之碑〔城辺砂川〕</p>
28		<p>09分15秒 砂川神社〔城辺砂川〕</p>
29		<p>09分20秒 ムイガー〔城辺友利〕近辺よりシギラ〔上野宮国〕方面を望む</p>
30		<p>09分25秒 撮影地不明 南海岸沿いの道路か？</p>
31		<p>09分30秒 ムイガー〔城辺友利〕にて 展望台から東平安名崎方面を望む</p>

32		<p>09分38秒</p> <p>東平安名崎にて 「東平安名崎観光地」の看板 灯台 東屋 mamayaの墓</p>
33		<p>10分29秒</p> <p>宮古ゴルフ場（現宮古島市浄化センター周辺）にて</p>
34		<p>10分48秒</p> <p>イサラドゥムラ（図1㉔）より宮古観光ホテルを望む 砂浜に「1973正月」の文字</p>
35		<p>10分51秒</p> <p>下地恵康宮古上布織物工場〔西仲宗根〕にて</p>
36		<p>11分36秒</p> <p>東仲宗根と西仲宗根の境界の道よりユーラジ御嶽（写真→箇所）方面を望む 正月、日の丸の旗あり 道路挟んで左：東仲宗根、右：西仲宗根（一部東仲宗根）</p>
37		<p>11分43秒</p> <p>宮古観光ホテルのレストラン ホテル廊下</p>
38		<p>12分07秒</p> <p>宮古観光ホテルよりイサラドゥムラ（図1㉔）を望む</p>
39		<p>12分09秒</p> <p>山里氏親戚宅〔東仲宗根〕 正月、スーツや着物の人々</p>

40			<p>13分17秒</p> <p>宮古観光ホテルのロビー又は売店か？ ホテル外観</p>
41	 <p>13分45秒</p> <p>車窓より タディカ (図1⑱) より現荷川取漁港方面へ</p>		
42	<p>13分55秒</p> <p>山里氏親戚宅〔東仲宗根〕 家の窓から子どもたちがのぞく</p>		
43		<p>14分04秒</p> <p>下地恵康宮古上布織物工場〔西仲宗根〕にて</p>	

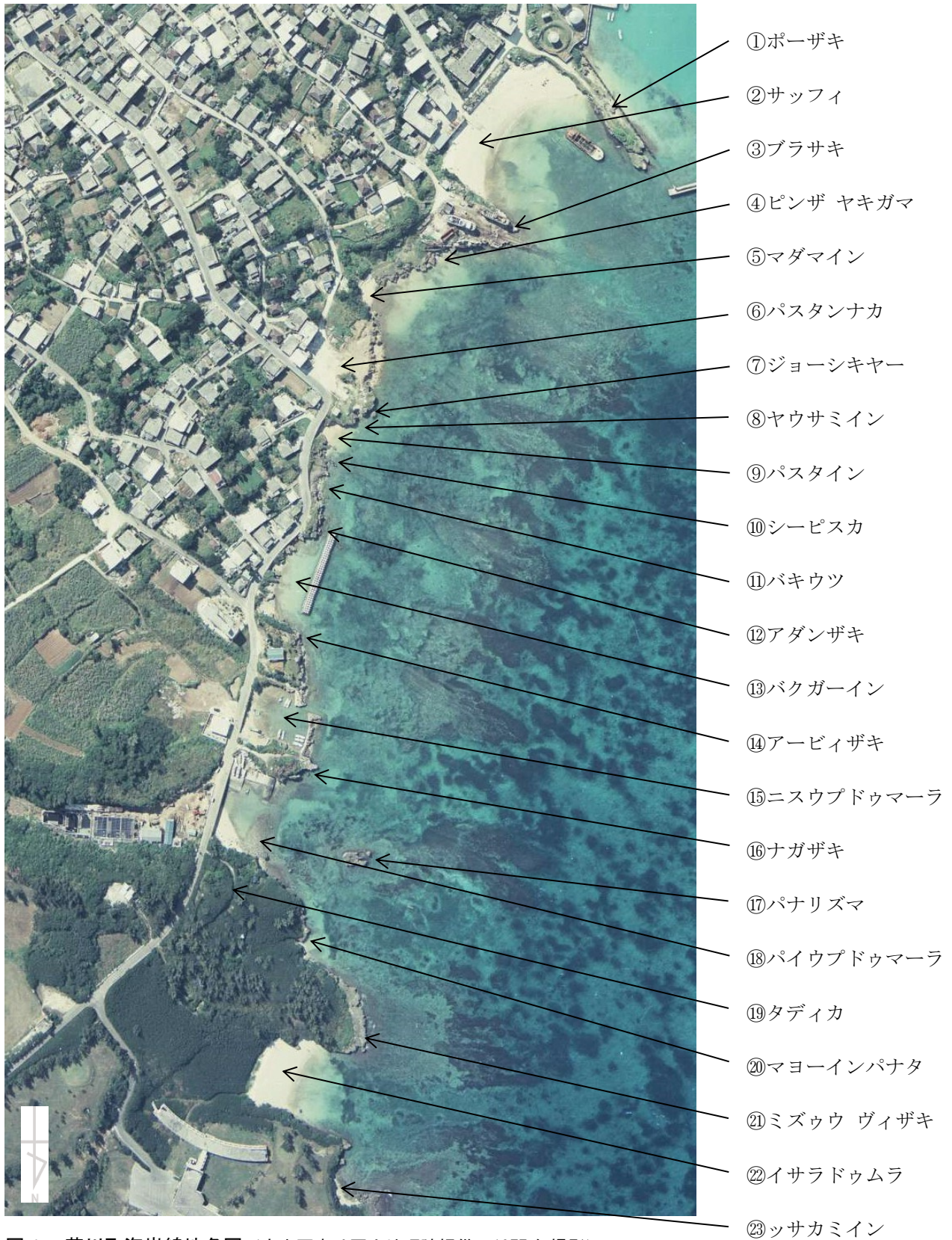


図1 荷川取海岸線地名図 (空中写真は国土地理院提供、1977年撮影)

※山里景吉氏寄贈「荷川取海岸地名」を基に、筆者が加筆し作成した。